



田原市ふるさと大使 (渥美半島夢大使)

プロボクサー 金子大樹選手が  
大みそかの熱戦を振り返る!

田原市ふるさと大使で、WBA世界スーパーフェザー級8位の金子大樹選手が、昨年の大みそかに挑んだ世界タイトル戦について、語りました。

試合を終えて

今回の試合は、自分に与えられた試練だったと思います。負けから学ぶということをもっと知りました。会場やテレビの前で応援していただいた市民の皆さんに感謝しています。

今後の目標

今年もできることを確実に積み重ねていきます。試合に負け、自分に何が足りないのかが分かったし、自分をもっと強くなれるんだと確信も得ました。これまでと違う練習も取り入れ、世界チャンピオンを目指して励んでいきますので、皆さん、これからも応援をお願いします。

負けから学び、自分をもっと強くなれると確信できた



●王者を果敢に攻める金子選手 / この試合はJBC年間最高試合に選ばれた

田原市の子どもたちへ

目標や夢を持っている皆さん。成功した自分をイメージしましょう。絶対、あきらめないこと。大きな夢をいきなりかなえることは難しいけど、その夢の実現に向けて、成功した自分をイメージしながら、少しずつ今できることを積み重ねていってください。



3月

今月の渥美半島の花～ガーベラ～

ガーベラ (切花 / 出荷時期: 通年)

【花言葉】…神秘、崇高美、希望

キク科の多年草で南アジア原産の花です。長い茎の先に大きく明るい色の花をつけるガーベラは、花持ちもよく、フラワーアレンジメントにもよく使われます。花色は、赤、ピンク、黄色、オレンジ、白、紫など豊富で、花形も一重咲き、半八重咲き、八重咲き、スパイダー咲きなどバラエティーに富んでいます。ガーベラという名前は発見者であるドイツの自然学者Gerberaの名前に由来します。

かつては花壇にも利用されることもありましたが、現在では鉢植え・切り花の需要が高くなっています。

田原市では、約560万本が生産されており、県内1位の生産量を誇っています。

